

15 APACHE2スコア 20以上の重症患者数

解説

APACHE2とは、重症患者の重症度を客観的に評価するスコアです。体温、血圧、心拍数など12項目のパラメータに年齢、慢性疾患評価を加えて算出され、点数が高いほど重症度は高いと判断され、死亡率も上昇します。

本院の集中治療室ではAPACHE2による評価を全入室症例で行っています。

実績



自己点検評価

令和2年度のICU入室者数は1,788人で令和1年度よりも約200名近く減少した。これは、病院のコロナ患者対応で、院内ICUがコロナ以外の救急患者対応をとったためと思われた。平均のAPACHE2は12.4点で、APACHE2が20点以上の患者数は134人であった。

定義

各年度1年間の全ICU入室患者のうち、APACHE2スコア20点以上の重症患者数
※平成29年度より追加した項目

算式

既に確立しているAPACHE2スコアによる